

<きっかけ等>

【問1】 貴事業所・施設では、障害者の農業活動に取り組んでいますか。〈回答は1つ〉

1. 取り組んでいる⇒【問4】以降へ
2. 取り組んでいない（やめた）⇒【問2】、【問5】、【問11～25】、【問56】以降へ
3. 取り組んでいない（やるつもりはない）⇒【問3】、【問58】以降へ
4. 取り組んでいない（地域農産物を用いた加工・飲食事業には取り組んでいる）⇒【問3】、【問56】以降へ
5. 取り組んでいない（今後、農業活動をやりたい）⇒【問3】、【問56】以降へ

【問2】 取り組んでいない（【問1】で2と回答された方）理由は何ですか。〈複数回答可〉

1. 農業は障害者に難しかった
2. 農業は職員に難しかった
3. 事業収益が上がらなかった
4. 販路確保が難しかった
5. 機械などの大きな投資が必要となった
6. 周年作業にならなかった
7. 安定して生産できなかった
8. 協力してもらえる農業等の技術専門家がいなかった
9. 農業より良い工賃の仕事ができた
10. 農地を確保することが難しかった
11. 最初から本格的に取り組むつもりはなかった
12. その他（ ）

【問3】 取り組んでいない（【問1】で3～5と回答された方）理由は何ですか。〈複数回答可〉

1. 農業の知識・技術がない
2. 人手が足りない
3. 農地を確保することが難しい
4. 販路確保が難しい
5. 農業をはじめめる資金がない
6. 農業は儲からない
7. 障害者、家族がやりたがらない
8. 職員がやりたがらない
9. 理事等の理解が得られない
10. 協力してもらえる農家等の技術専門家がいらない
11. 制度や農家や農地を紹介してくれる人、組織がない
12. 農業より良い工賃の仕事がある
13. 必要がない
14. 考えたことがない
15. その他（ ）

【問4】 何年前から農業活動に取り組んでいますか。〈回答は1つ〉

1. 1～2年
2. 3～4年
3. 5～9年
4. 10～19年
5. 20～29年
6. 30年以上

【問5】 農業活動を始めた当初のねらいは何ですか。〈主なものを3つ〉

1. 地域の農家から農地を使って欲しいと頼まれたため
2. これまで受託していた作業・仕事がなくなった、減ったため
3. 新しい職域開拓のため
4. 新規の事業収益が必要だったため
5. 障害者に多様な作業をしてもらうことが可能なため
6. 障害者に適した作業なため
7. 障害者の生きがい、やりがいのため
8. 障害者の情緒安定のため
9. 障害者の社会性育成のため
10. 障害者の健康増進のため
11. 障害者のリハビリテーションのため
12. 障害者のレクリエーション・癒しのため
13. 事業所・施設内の食料自給のため
14. 事業所・施設の加工・飲食店事業等の原料にするため
15. 地域活性化のため
16. 施設職員・理事等の発案
17. 地域組織・行政等からの紹介・要望
18. その他（ ）

【問6】 現在の農業活動の目的は何ですか。〈主なものを3つ〉

1. 地域の農家から農地を使って欲しいと頼まれたため
2. これまで受託していた作業・仕事が無くなった、減ったため
3. 新しい職域開拓のため
4. 新規の事業収益が必要だったため
5. 障害者に多様な作業をしてもらうことが可能なため
6. 障害者に適した作業なため
7. 障害者の生きがい、やりがいのため
8. 障害者の情緒安定のため
9. 障害者の社会性育成のため
10. 障害者の健康増進のため
11. 障害者のリハビリテーションのため
12. 障害者のレクリエーション・癒しのため
13. 事業所・施設内の食料自給のため
14. 事業所・施設の加工・飲食店事業等の原料にするため
15. 地域活性化のため
16. 施設職員・理事等の発案
17. 地域組織・行政等からの紹介・要望
18. その他 ()

【問7】 農業活動の収支上の位置づけについて教えてください。〈回答は1つ〉

1. 収支を重視している
2. 収支トントンで良い
3. 多少の赤字でも良い
4. 収支は関係ない

【問8】 農業法人等の設立について教えてください。〈回答は1つ〉

1. 農業を行うために農業法人を設立した
2. そもそも農業法人であったが、障害者就労促進・支援のためにNPO法人、社会福祉法人を設立した
3. 設立していないし、予定もない
4. 設立していないが、予定・検討している
5. 今後、農業法人設立を検討する予定

【問9】 農業活動はどのサービス体系として主に取り組んでいますか。〈回答は1つ〉

1. 就労移行支援
2. 就労継続支援A型
3. 就労継続支援B型
4. 生活介護
5. 自立訓練（生活訓練）
6. 自立訓練（機能訓練）
7. 地域活動支援センター
8. 障害者委託訓練
9. その他 ()

⇒上記で1,2,3と回答された方にお聞きします。施設外または施設内の取組みですか。〈複数回答可〉

1. 施設外就労
2. 施設の就労
3. 施設外支援

【問10】 ほかに農業活動に取り組んでいるサービス体系を全てあげて下さい。〈複数回答可〉

1. 就労移行支援
2. 就労継続支援A型
3. 就労継続支援B型
4. 生活介護
5. 自立訓練（生活訓練）
6. 自立訓練（機能訓練）
7. 地域活動支援センター
8. 障害者委託訓練
9. その他 ()

<農業活動の内容、規模等>

【問11】 生産している（していた）農産物を大分類と小分類から選んでください。〈複数回答可〉

大分類	小分類					
1. 米						
2. 他の穀物 ⇒	1. 小麦	2. 大豆	3. トウモロコシ	4. 雑穀	5. その他	
3. 野菜 ⇒	1. 施設野菜（土耕）	2. 施設野菜（水耕）	3. 露地野菜	4. その他		
4. 果樹 ⇒	1. 果瓜類	2. 柑橘類	3. リンゴ・ナシ	4. ブドウ類	5. 梅・桃等	6. その他
5. 畜産 ⇒	1. 肉豚	2. 肉牛	3. 乳牛	4. ブロイラー	5. 採卵鶏	6. その他
6. キノコ ⇒	1. 原木シイタケ	2. 菌床シイタケ	3. 他の菌床キノコ	4. その他		
7. 花卉等 ⇒	1. 花苗（花壇用等）	2. 球根	3. 切花	4. 鉢花	5. 野菜苗	6. その他
8. その他 ⇒	（ ）					

【問12】 生産する（していた）農産物は何種類ですか。〈回答は1つ〉

1. 1～5種 2. 6～10種 3. 11～19種 4. 20～29種 5. 30種以上

【問13】 次のような農産物づくりに取り組んでいますか（いましたか）。〈複数回答可〉

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 減農薬有機農業 | 5. 慣行農業（一般の農薬・肥料を利用） |
| 2. 無農薬有機農業 | 6. 高付加価値農業 |
| 3. 無農薬・無肥料自然栽培 | 7. 資源循環型農業 |
| 4. アニマルウエルフェア | 8. 種等の自家採取 |

【問14】 農産物はどのように利用していますか（していましたか）。〈回答は1つ〉

1. 販売している（【問15】以降へ） 2. 販売していない（以下へ）

⇒上記で2と回答された方へ。どのように事業所・施設で利用していますか（していましたか）。〈複数回答可〉

1. 事業所・施設内の食料として 2. 事業所・施設内の加工事業原料 3. 事業所・施設内の飲食店の食材
4. 自らの農業活動の資材 5. その他（ ）

⇒回答した方は【問19】以降へ

【問15】 農産物はどこに販売していますか（していましたか）。〈複数回答可〉

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 地域の直売所 | 8. FAX・電話等での通信販売 |
| 2. 生協・スーパー等への契約出荷 | 9. 自営の販売所・直売所で販売 |
| 3. 加工・外食業者への契約出荷 | 10. 自営の移動販売 |
| 4. 飲食店への契約出荷 | 11. 市場出荷 |
| 5. 学校、施設への契約出荷 | 12. JA出荷 |
| 6. 旅館への契約出荷 | 13. その他（ ） |
| 7. ネットでの販売 | |

【問16】 販売する売上の主たる（1位）農産物は何ですか（したか）。〈回答は1つ〉

1. 米 2. 他の穀物 3. 野菜 4. 果樹 5. 畜産 6. キノコ類 7. 花卉等 8. その他

【問17】 なぜこの農産物（1位）を選定したのですか。〈複数回答可〉

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. コストが安い | 8. 収益が安定しやすかった |
| 2. 高付加価値 | 9. たまたま売り上げが伸びたから |
| 3. 技術的に生産しやすかった | 10. 地域団体・行政等からの要望 |
| 4. 障害者の適性に合わせられる | 11. 企業等からの委託 |
| 5. 周年栽培ができる | 12. 施設外の者にすすめられたから |
| 6. 初期投資があまり必要なかった | 13. 施設職員、理事等の要望 |
| 7. 販売ルートが確保しやすかった | 14. その他（ ） |

【問18】 農産物（1位）は農産物売上のうち約何割をしめますか（しましたか）。〈回答は1つ〉

1. 3割以下 2. 4割 3. 5割 4. 6割 5. 7割 6. 8割 7. 9割 8. 10割

【問19】 農地の利用面積を教えてください。

	面積 a	カ所（分散している数）	年間平均地代/10a
自作地	a	カ所	
借地（無料）	a	カ所	
借地（有料）	a	カ所	千円
合計	a	カ所	

【問20】 農家等から作業を受託していますか（していましたか）。〈回答は1つ〉

1. 受託している 2. 受託していない 3. やめた 4. 現在、検討している 5. 今後、検討したい

⇒「1. 受託している」と回答された方へ。どのような作業を受託していますか。〈複数回答可〉

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 播種 | 8. 水管理 | 15. 選別 |
| 2. 苗作り | 9. 草取り | 16. 袋・パック詰め |
| 3. 定植 | 10. 選定 | 17. シール貼り |
| 4. 施肥 | 11. 摘果 | 18. 乾燥・調整 |
| 5. 農薬散布 | 12. 収穫 | 19. 糞尿処理 |
| 6. 畝づくり | 13. エサやり | 20. 運搬 |
| 7. 代掻き | 14. 搾乳 | |
| 21. その他（ | | ） |

【問21】 農家等へ作業を委託していますか（していましたか）。〈回答は1つ〉

1. 委託している 2. 委託していない 3. やめた 4. 現在、検討している 5. 今後、検討したい

⇒「1. 委託している」と回答された方へ。どのような作業を委託していますか。〈複数回答可〉

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 播種 | 8. 水管理 | 15. 選別 |
| 2. 苗作り | 9. 草取り | 16. 袋・パック詰め |
| 3. 定植 | 10. 選定 | 17. シール貼り |
| 4. 施肥 | 11. 摘果 | 18. 乾燥・調整 |
| 5. 農薬散布 | 12. 収穫 | 19. 糞尿処理 |
| 6. 畝づくり | 13. エサやり | 20. 運搬 |
| 7. 代掻き | 14. 搾乳 | |
| 21. その他（ | | ） |

＜取り組みの経緯＞

【問22】 農地をどのような経緯で確保しましたか。〈複数回答可〉

1. 職員、理事、その親類等の関係者に相談して
 2. 障害者の親類等に相談して
 3. 地域の農家や農業法人等から借りて欲しいと相談を受けて
 4. 農業委員会や行政から借りて欲しいと相談を受けて
 5. もともと法人として所有していた土地の一部を利用
 6. 分からない
 7. その他（

【問23】 農地を借りたり、購入したとき農業委員会を通じて行いましたか。〈回答は1つ〉

1. はい 2. いいえ 3. 分からない

【問24】 農業活動開始にあたって当初かかった費用はおよそいくらですか（でしたか）。

⇒（ ）万円

【問25】 農業活動（訓練給付費を含まない）での年間売上はいくらですか（でしたか）。

⇒（ ）万円

【問1】で2と回答された方は【問56】以降へおすすみください。

【問26】 農業活動にかかる年間総費用はいくらですか。

工賃	万円
職員等人件費（訓練給付費含む）	万円
農業資材費	万円
機械等減価償却・リース費	万円
施設等減価償却・リース費	万円
地代	万円
その他諸経費	万円
合計	万円

【問27】 農業活動の売上は全就労支援事業（A型、B型、就労移行）における売上の約何%ですか。

⇒（ ）%（少数点以下は四捨五入）

【問28】 職員はどのように農業技術を取得しましたか。（複数回答可）

1. 開始前に農家等へ研修に行った
2. 職員や理事等の中に農業ができる者がいた
3. 障害者の中に農業ができる者がいた
4. 本やネットで職員が調べた
5. 小さくはじめて試行錯誤しながら学んだ
6. 取り組み開始後に、職員や障害者の親類の農家に指導を受けた
7. 地域の農家の指導を受けた
8. 施設や資材メーカーの指導を受けた
9. 県の改良普及員等の指導を受けた
10. JAの営農指導員等の指導を受けた
11. 学校時代の先輩、後輩の指導を受けた
12. その他（ ）

【問29】 障害者にはどのように農業技術を伝えていますか。（複数回答可）

1. 職員がまず技術を覚え、職員が指導している
2. まずジョブコーチに技術を教え、ジョブコーチが中心に指導している
3. 農家等の専門家が直接障害者へ指導している
4. 農業専門アドバイザー（農業ジョブコーチ、農業ジョブトレーナー等）が指導している
5. 農業技術を覚えた障害者が別の障害者に指導している
6. その他（ ）

【問30】 農業活動を始めるにあたって利用した助成金は何ですか。（複数回答可）

1. 厚生労働省の公的な作業施設等整備助成金（作業のための機械、施設等）
2. 財団などの民間の作業施設等整備助成金（作業のための機械、施設等）
3. 厚生労働省の公的な福祉施設等整備助成金（トイレ、休憩室等）
4. 財団などの民間の福祉施設等整備助成金（トイレ、休憩室等）
5. 農林水産省の公的な作業施設等整備助成金（作業のための機械、施設等）
6. その他（ ）

<6次産業化等への取組み>

【問31】 農産物を利用し自営で加工・飲食店事業などに取り組んでいますか。〈回答は1つ〉

1. 取り組んでいる 2. 取り組んでいない (【問33】以降へ)

⇒「1. 取り組んでいる」と回答された方へ。どのようなことに取り組んでいますか。〈複数回答可〉

1. 食品加工に取り組んでいる 2. 直売所・ネット・通信での販売に取り組んでいる
3. 飲食店運営に取り組んでいる 4. その他 ()

【問32】 生産した農産物を利用した主な加工品目は何ですか。〈複数回答可〉

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. ジャム | 8. ジュース |
| 2. クッキー | 9. 漬物 |
| 3. パン | 10. 煮つけ |
| 4. ケーキ | 11. ハム・ソーセージ |
| 5. 味噌 | 12. ヨーグルト・バター |
| 6. 醤油 | 13. ドライフラワー |
| 7. 油 | 14. 草木染 |
| 15. その他 () | |

【問33】 生産した農産物廃棄物の利用について教えてください。〈複数回答可〉

1. 肥料 2. 燃料 3. 廃棄(農地へ) 4. 廃棄(事業ごみ) 5. えさ 6. その他 ()

<作業内容等>

【問34】 障害者はどのような農作業を行っていますか。〈複数回答可〉

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 播種 | 9. 草取り | 17. シール貼り |
| 2. 苗作り | 10. 選定 | 18. 乾燥・調整 |
| 3. 定植 | 11. 摘果 | 19. 糞尿処理 |
| 4. 施肥 | 12. 収穫 | 20. 運搬 |
| 5. 農薬散布 | 13. エサやり | 21. 地域の水路掃除 |
| 6. 畝づくり | 14. 搾乳 | 22. 地域の畔草刈り |
| 7. 代播き | 15. 選別 | |
| 8. 水管理 | 16. 袋・バック詰め | |
| 23. その他 () | | |

【問35】 障害者はどのような分野の作業を行っていますか。〈複数回答可〉

1. パソコン等事務作業 2. 現場作業の実施 3. 現場作業の指導 4. 現場作業の管理
5. 現場で農業機械の操作 6. その他 ()

【問36】 障害者の作業としてどのようなことを重視していますか。〈複数回答可〉

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 作業手順が分かりやすい | 6. 繰り返しの作業である |
| 2. 難しくない作業である | 7. 自分で判断できる作業である |
| 3. 作業量、スピードを障害者に合わせるができる | 8. 自分で判断しなくていい作業である |
| 4. 通年の作業がある | 9. 達成感のある作業である |
| 5. さまざまな作業種類がある | 10. 安全な作業である |
| 11. その他 () | |

【問37】 障害者が作業しやすいようにどのようなことを工夫していますか。〈複数回答可〉

1. 分かりやすい表示を貼る
2. 建物をバリアフリー化している
3. 動線を分かりやすくしている
4. 障害者の適性に合わせた作業の選定
5. 指示するときには一つのことしか言わない
6. 相談しやすい雰囲気づくり
7. あえて機械化せず手作業にしている
8. 工具や機械を障害者のために工夫したものを使っている
9. 楽にできるよう機械化している
10. マニュアルを作成し標準化している
11. その他 ()

【問38】 農業活動の期間は何か月間ですか。〈回答は1つ〉

1. 1~2か月
2. 3~6か月
3. 7~9か月
4. 10~11か月
5. 通年

【問39】 農業活動の一日の最も標準の作業時間はどのくらいですか。〈回答は1つ〉

1. 1~2時間
2. 3~4時間
3. 5~6時間
4. 7~8時間

【問40】 農業活動に従事する障害者の標準の休業日はいつですか。〈回答は1つ〉

1. 日曜
2. 日曜・祝日
3. 土日
4. 土日・祝日
5. 週二日交代制
6. 週一日交代制

【問41】 障害者の昼食以外の標準の1日合計休憩時間はどのくらいとっていますか。〈回答は1つ〉

- A 1. なし 2. 30分未満 3. 30~44分 4. 45~59分 5. 60分以上
- B 1. 午前 ()回 2. 午後 ()回

【問42】 農業活動に従事する障害者の数を教えてください。

A. 障害者数

	計	障害の程度・等級		
		1,2級	3,4級	5,6級
身体障害者	人	人	人	人
知的障害者	人	A 人	B 人	
精神障害者	人	1級 人	2級 人	3級 人
合計	人	人	人	人

複合障害者	触法障害者
人	人

B. 性別構成

計	男性	女性
人	人	人

C. 年齢構成

計	10代、20代	30代、40代	50代、60代	70代以上
人	人	人	人	人

【問43】 事業所から農場までの移動手段と片道最大移動時間について教えてください。〈回答は1つ〉

- A. 主な移動手段 1. 徒歩 2. 事業所の車 3. 公共交通機関 4. その他 ()
- B. 片道最大移動時間 1. 10分未満 2. 10~19分 3. 20~29分 4. 30~59分 5. 60分以上

【問44】 農業活動に従事する常勤・非常勤職員とボランティア等は何人(頭数)ですか。

計	常勤職員	非常勤職員	ボランティア	その他
人	人	人	人	人

【問45】 農場に設置している施設は何ですか。〈複数回答可〉

1. 休憩所 2. トイレ 3. 更衣室 4. 洗い場 5. 作業場 6. ハウス 7. 厩舎 8. 堆肥場
9. 保冷库 10. 倉庫 11. 駐車場 12. 作業通路 13. その他 ()

⇒そのうち障害者のためにあえて設置した施設は何ですか。〈複数回答可〉

1. 休憩所 2. トイレ 3. 更衣室 4. 洗い場 5. 作業場 6. ハウス 7. 厩舎 8. 堆肥場
9. 保冷库 10. 倉庫 11. 駐車場 12. 作業通路 13. その他 ()

【問46】 農業機械で自己所有または借りているモノは何ですか。〈複数回答可〉

- ＜自己所有＞
- | | | |
|---------------|-----------|----------------|
| 1. トラクター | 8. 播種機 | 15. 運搬トラック |
| 2. 田植え機 | 9. 耕運機 | 16. 搾乳機 |
| 3. コンバイン (コメ) | 10. 畝立て機 | 17. 水耕栽培機械 |
| 4. 選別機 | 11. 肥料散布機 | 18. 洗浄機 |
| 5. 収穫機械 | 12. 動力噴霧器 | 19. 管理機 |
| 6. 乾燥機 | 13. 計量機 | 20. 送迎車 (障害者用) |
| 7. 草刈り機 | 14. 人力運搬車 | 21. なし |
| 22. その他 () | | |

- ＜借りているモノ＞
- | | | |
|---------------|-----------|----------------|
| 1. トラクター | 8. 播種機 | 15. 運搬トラック |
| 2. 田植え機 | 9. 耕運機 | 16. 搾乳機 |
| 3. コンバイン (コメ) | 10. 畝立て機 | 17. 水耕栽培機械 |
| 4. 選別機 | 11. 肥料散布機 | 18. 洗浄機 |
| 5. 収穫機械 | 12. 動力噴霧器 | 19. 管理機 |
| 6. 乾燥機 | 13. 計量機 | 20. 送迎車 (障害者用) |
| 7. 草刈り機 | 14. 人力運搬車 | 21. なし |
| 22. その他 () | | |

＜効果＞

【問47】 農業活動に取り組んで障害者の身体・精神に変化はありましたか。〈複数回答可〉

a. 身体の状態	⇒	1. よくなった	2. 変化なし	3. 悪くなった	4. 分からない
b. 身体障害の状態	⇒	1. 改善した	2. 変化なし	3. 悪化した	4. 分からない
c. 精神の状態	⇒	1. よくなった	2. 変化なし	3. 悪くなった	4. 分からない
d. 精神障害の状態	⇒	1. 改善した	2. 変化なし	3. 悪化した	4. 分からない
e. 知的障害の状態	⇒	1. 改善した	2. 変化なし	3. 悪化した	4. 分からない
f. その他	⇒	()			

【問48】 農業活動に取り組んで障害者にどのような効果がありましたか。〈複数回答可〉

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 癒し | 7. ぐっすり眠ることができるようになった |
| 2. レクリエーション | 8. 薬の量が減った |
| 3. 就労訓練 | 9. 働く時間が長くなった |
| 4. 生活訓練 | 10. 自分に自信が持てるようになった |
| 5. コミュニケーション向上 | 11. 地域住民と交流ができるようになった |
| 6. 規則正しい生活ができるようになった | 12. 特になし |
| 13. その他 () | |

【問49】 農業活動に取り組んで工賃はどのように変化しましたか。〈回答は1つ〉

1. 向上した 2. 変わらない 3. 低下した

【問50】 農業活動における1人の障害者へ支払う月額工賃はおよそいくらですか。

- a. 平均工賃 () 千円/月 b. 最も高い工賃 () 千円/月 c. 最も低い工賃 () 千円/月

<今後の展望、取り組み開始>

【問56】 今後農業活動を拡大・開始・再開したいと考えていますか。〈回答は1つ〉

1. 現状維持 2. 拡大したい 3. 開始したい 4. 再開したい 5. 縮小したい 6. 再開しない 7. 分からない

⇒1～4と回答された方は【問57】以降へ 5～7と回答された方は【問58】以降へ

【問57】 今後、拡大・開始・再開したい理由、農業に期待することは何ですか。〈複数回答可〉

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 工賃向上 | 9. レクリエーション・癒し |
| 2. 新しい職域開拓 | 10. 情緒安定 |
| 3. 多様な作業機会をつくること | 11. 社会性育成 |
| 4. 就労訓練 | 12. 事業所・施設内の食料自給 |
| 5. 安定した就労の場 | 13. 加工・飲食店事業の原料確保 |
| 6. 生きがい、やりがい | 14. 障害者に対する地域の理解 |
| 7. 健康増進 | 15. 農業後継者不足対応、農業活性化 |
| 8. リハビリテーション | |
| 16. その他 () | |

【問58】 今後、農業活動に取り組むにあたって課題となることは何ですか。〈主なものを5つ〉

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 資金確保 | 12. 誰に相談したら良いか分からない |
| 2. 農業技術の取得 | 13. 農業にかかる情報収集 |
| 3. 職員の農業への配置 | 14. 助成金にかかる情報収集 |
| 4. 農業技術のある指導員、人材の確保 | 15. 農地の確保 |
| 5. 組織内の合意を得ること | 16. 農業機械等の確保 |
| 6. 農産物の生産・品質管理 | 17. 地域農家の理解 |
| 7. 農産物の安定供給 | 18. 行政の理解 |
| 8. 障害者の適性に応じた作業の創出 | 19. 土地改良区等の地域組織の理解 |
| 9. 作業量の安定的な確保 | 20. 障害者の親の理解 |
| 10. 障害者の体力、安全等に関する不安 | 21. 障害者の確保 |
| 11. どのようにすすめたら良いか分からない | 22. 販売先の確保 |

<自由回答>

【問59】 障害者が農業活動に取り組む時、職員が不安に思うことは何ですか。〈主なものを3つ〉

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 障害者が農業技術を習得できるか | 5. 気力、精神力に不安を感じる |
| 2. 作業中に怪我・事故をする | 6. 農業のいろいろな作業ができるのか |
| 3. 機械や道具の操作に不安を感じる | 7. 動植物の育成に応じた日時の作業調整ができるのか |
| 4. 体力に不安を感じる | 8. 障害者は農業にむいていないのではないかと |
| 9. その他 () | |

【問60】 今後、農業活動に取り組むために必要な支援は何ですか。〈主なものを3つ〉

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 資金助成 | 7. 各種の相談窓口 |
| 2. 資金貸付 | 8. 農地の斡旋 |
| 3. 農業技術指導 | 9. 農家の斡旋 |
| 4. 農業技術にかかる相談相手 | 10. 農業機械の確保 (貸与、購入支援) |
| 5. 農業、制度等にかかる情報提供 | 11. 農業施設の確保 (貸与、購入支援) |
| 6. 仲介、調整への支援団体等による支援 | 12. 販路確保の支援 |
| 13. その他 () | |

【問61】 相談・仲介等に対応する中間支援組織はどの主体・圏域が担うと良いですか。〈回答は1つ〉

- A 1. 行政 2. 農業側+福祉側 3. 農業側+福祉側+行政 4. 農業側+福祉側+行政+企業 5. その他()
 B 1. 市町村圏域 2. 都道府県圏域 3. 地方ブロック圏域(例、関東) 4. 全国域 5. その他()

【問62】 加工、飲食店事業等における年間の売上と費用を教えてください。

項目	売上 (訓練給付費除く)	訓練給付費	工賃	ほか費用 (原材料、光熱費、家賃等)
農産物加工事業	万円	万円	万円	万円
飲食店事業	万円	万円	万円	万円
農業活動に関わる他事業 (農産物生産、加工、飲食店を除く)	万円	万円	万円	万円
合計	万円	万円	万円	万円

＜法人全体概要＞

【問63】 法人格の種類 〈回答は1つ〉

1. NPO 2. 社福 3. 株式会社 4. その他()

【問64】 本部所在地 (都道府県 市区町村)

【問65】 障害者数登録者数、職員数

	職員数	障害者合計数			
		身体障害者	知的障害者	精神障害者	ほか障害者
貴サービス体系全体 (農業活動以外の取組みを含む)	人	人	人	人	人
法人全体	人	人	人	人	人

【問66】 法人全体で農業以外の就労・訓練等の取組み内容は何ですか。〈複数回答可〉

1. 清掃 2. 造園 3. クリーニング 4. 内職・下請け作業 5. 印刷 6. 木工 7. 情報処理 8. 工芸 9. ウェス 10. 縫製 11. 水産業 12. 林業 13. リサイクル 14. 介護 15. その他()

⇒そのうち貴サービス体系で農業以外の就労・訓練等の取組み内容は何ですか。〈複数回答可〉

1. 清掃 2. 造園 3. クリーニング 4. 内職・下請け作業 5. 印刷 6. 木工 7. 情報処理 8. 工芸 9. ウェス 10. 縫製 11. 水産業 12. 林業 13. リサイクル 14. 介護 15. その他()

【問67】 法人全体で取り組んでいるサービス体系は何ですか。〈複数回答可〉

1. 就労移行支援 2. 就労継続支援A型 3. 就労継続支援B型 4. 居宅介護 5. 重度訪問介護 6. 同行援護 7. 行動援護 8. 療養介護 9. 生活介護 10. 重度障害者等包括支援 11. ショートステイ 12. グループホーム 13. ケアホーム 14. 施設入所支援 15. 移動支援 16. 地域活動支援センター 17. 福祉ホーム 18. 自立訓練(機能訓練) 19. 自立訓練(生活訓練) 20. 地域移行支援 21. 地域定着支援 22. 介護保険事業